

## “ステンレスを進化させた”『クリンレディ』。 排水口やレンジフードの清掃性を高め、 2月1日より受注開始します。

クリナップ（本社：東京都荒川区 代表取締役社長：井上 強一）は、2011年にステンレスエコキャビネット化し、ますます好評のロングセラーシステムキッチン『クリンレディ』を、ステンレスを使い清掃性とデザイン性を強化しました。平成25年2月1日より受注開始致します。

今回の『クリンレディ』でのおすすめポイントは、オプションで選択可能な“とってもクリン排水口”付きシンクと、自動洗浄換気扇“洗エールレンジフード”です。

### ① とってもクリン排水口

継ぎ目のない一枚のステンレスによる一体成形排水口。クリナップ独自の技術により汚れやゴミがたまりにくく、拭き掃除がしやすいシンプルな構造になりました。

（詳細別紙参照）

### ② 洗エールレンジフード

フィルターとファンを一体化させた新構造の「ファンフィルター」を搭載。親水性塗装を施したファンフィルターは付属の給湯トレイにお湯（40℃～45℃）を入れて、ボタンを押すだけで自動洗浄出来ます。リフォームニーズに対応し、間口75cm用や対面キッチン用も導入。

（詳細別紙参照）

このほか、新ステンレス扉や、スリム対面システムなど魅力いっぱい。基本セット価格は現行と変わらず¥598,000（税込み¥627,900／I型255cm・Dクラス）からお選びいただけます。

※詳細は別紙をご覧ください

キッチンをもっと清潔に。もっと便利に。クリナップから笑顔をお届けします。  
ぜひ、ホームページをご覧ください（→<http://cleanup.jp/kitchen/cleanlady>）



インテリアに馴染むステンレス扉



とってもクリン排水口



洗エールレンジフード

お問い合わせ

クリナップ(株) コミュニケーション部 広報・ブランド推進課 遠藤・金子

TEL:03-3810-8241 携帯:080-5913-4213

右記より画像がご入手できます：<http://cleanup.jp/press/>

<http://cleanup.jp/>

# 新『クリンレディ』の特長

## 【ステンレスアイテムの進化】

### ①とってもクリン排水口

継ぎ目のない一枚のステンレスによる一体成形排水口。清掃性を追求したクリナップのステンレスプレス技術の結晶です。シンプルながら、汚れがたまらず拭きやすい形状です。更に親水性のセラミック系特殊コーティング「eコート」により、汚れ落ちが良く衛生的なシンクを実現しました。

<クリン網カゴ>

汚れがたまりにくい形状



「eコート」はすでに弊社の美・サイレントシンクや、システムバスルームのクリンヘアキャッチャーにて、好評いただいている加工です。



付属のゴミカゴ（名称：クリン網カゴ）もオールステンレスにして、eコートを施しました。

■一体成形+独自のeコートで、さらに汚れをガード。



### ②新色ステンレス扉

丈夫で美しいと人気のステンレス扉に5つの新色を追加。より、インテリアになじみやすい、波目調の模様を描いたシリーズ3色と、漆塗りのような光沢感を追求した2色を追加しました。

輝度の高いパールが、キッチンを上品に彩ります



### ③カラーステンレスフェイス ガラストップコンロ Verie

ステンレス扉とガスコンロのフェイス（操作面）をコーディネート出来ます。デザイン性と共に油污れや、火に強いステンレスで耐久性と、清掃性を強化しました。

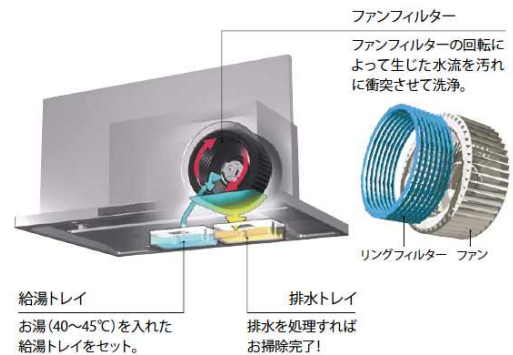


## 【洗エールレンジフードの進化】

### ①清掃性

フィルターとファンを一体化させた新構造の「ファンフィルター」を搭載し、フード内の油煙の流れをスムーズにし、油汚れを効率よく捕集します。

親水性塗装を施したファンフィルターは付属の給湯トレイにぬるま湯を入れて、ボタンを押すだけで洗浄出来ます。



### ②省エネ向上

調理物の温度を検知する「調理センサー」を搭載し、換気風量を自動調整し、手動操作に比べ消費電力を55%削減。LED照明も搭載しました。

### ②バリエーション

リフォームニーズに対応し、

- ・ 対面用サイドタイプ
- ・ 対面用センタータイプ
- ・ 間口 75 cm

とバリエーション豊富になりました。



## 【リフォームニーズ対応力の進化】

### ①スリム対面システム

「対面キッチン」を望まれるお客様のネックになるレイアウト、スペース、予算を解消するアイテムとして誕生。

奥行き 20 cmのスリムなカウンターと専用キャビネットだけで、対面レイアウトをカンタンに実現。基本のI型だけでなく、L字型、二列型にも対応可能。

高さ 125 cmのカウンターが、リビング側から見えるキッチンの雑然とした様子や、手元を隠します。

